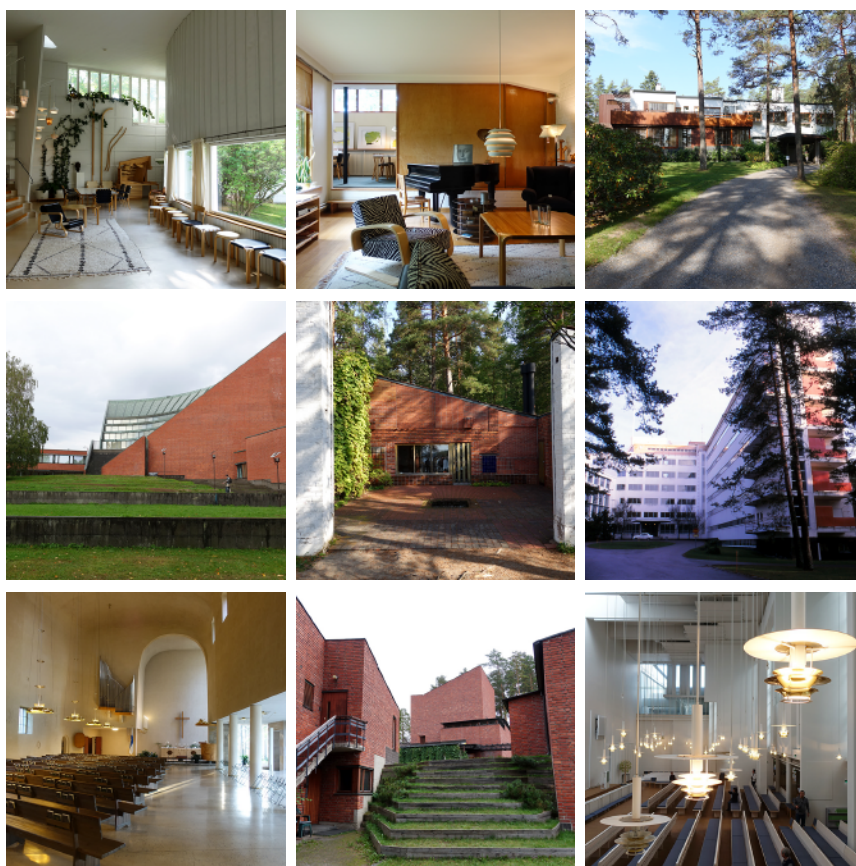


FINNAIR で行く

# 北欧 アルヴァ・アールトを巡る旅

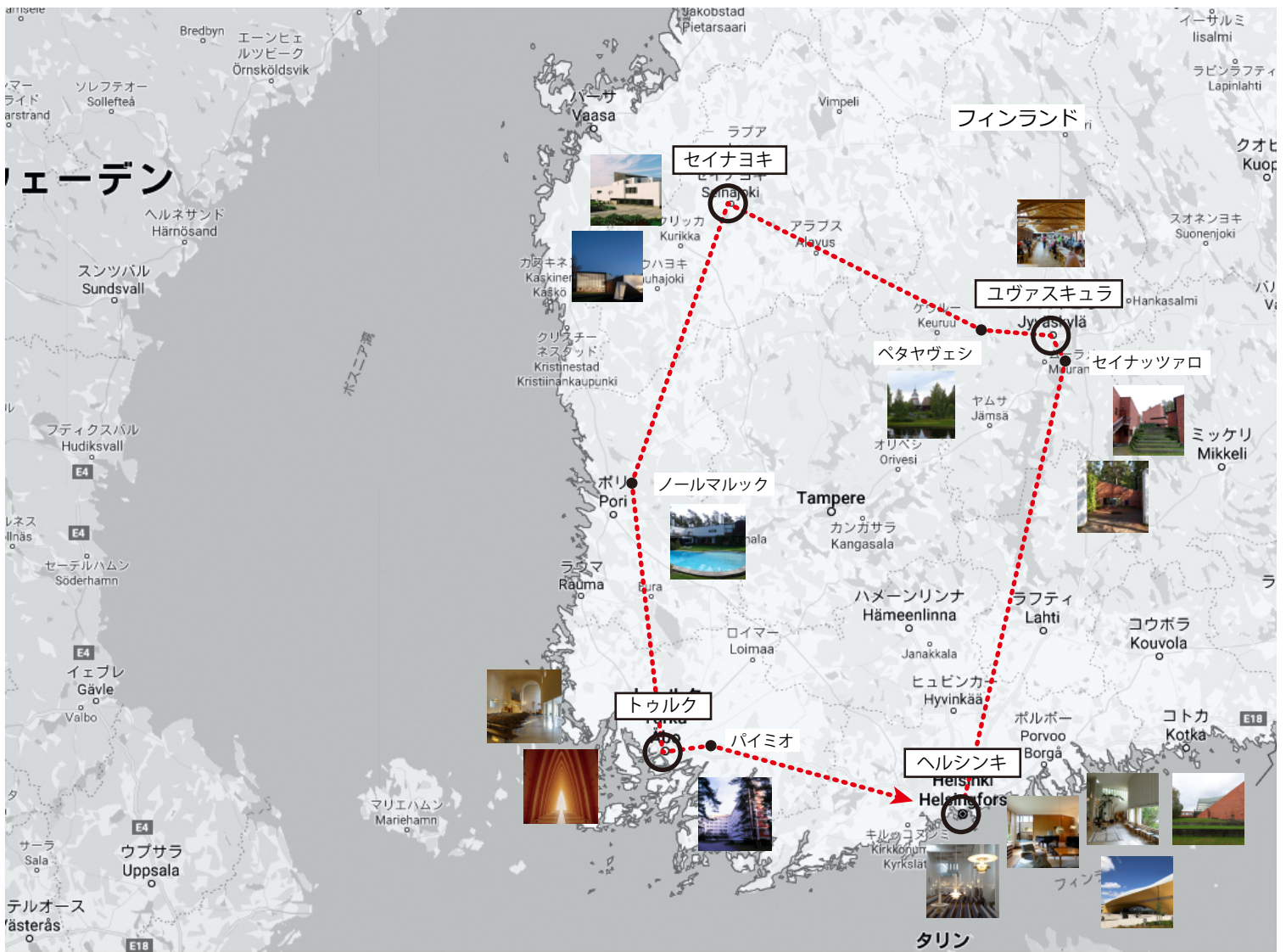
2025年9月2日(火)～9月9日(火) 8日間



企画実施：シティトラベルサービス株式会社  
後援：SADI 北欧建築・デザイン協会



公益社団法人 日本建築家協会 (JIA)  
関東甲信越支部 住宅部会



## JIA 住宅部会 | 北欧アルヴァ・アールトを巡る旅

このたび JIA 住宅部会では、北欧研修旅行として近代建築の巨匠アルヴァ・アールトの建築を巡る旅を企画しました。これは 2020 年にコロナ禍のため中止を余儀なくされた旅行企画を一部の内容を見直し、より充実した内容にして再企画したのもでもあります。アールトの作品の多くは地方に点在し、個人旅行ではアクセスが難しかったり、見学のアポイントが取りにくいものもあります。今回は渡航先をフィンランドのみに絞り、押さえるべきアールトの建築を短期間で巡る旅としました。またフィンランドは、アールトだけではなく、エリック・ブリュッグマンやユハ・レイヴィスカといった優れた建築家も数多く輩出しています。ヘルシンキでは洗練した現代建築の数々も誕生し話題になっています。旅程ではこうしたアールト以外の近代～現代の建築も同時に巡ることで、最新の北欧建築事情を知る旅にもなっています。フライトは羽田発の直行便を使います。空港へのアクセスも良く、旅程のロスも最小限になりました。アールトの建築をはじめて見る方、北欧への渡航がはじめての方にもおすすめのツアープランです。

企画：JIA 住宅部会 北欧研修旅行 WG

後援：SADI 北欧建築・デザイン協会

監修・案内役：関本竜太（建築家 リオタデザイン主宰 | SADI 北欧建築・デザイン協会理事）

現地ガイド：こばやしあやな ほか



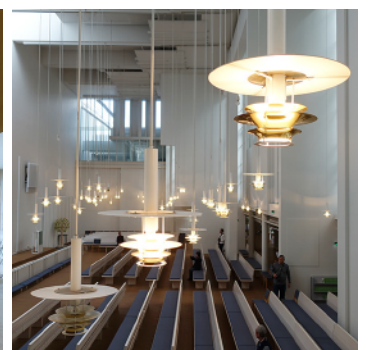
マイリア邸 | A. アールト



夏の家 | A. アールト



復活の礼拝堂 | E. ブリュッグマン



ミュルマキ教会 | J. レイヴィスカ

	月日	都市名	時間	交通機関	内容	食事
1	2025 9/2 (火)	羽田空港	21:50	AY-062	羽田国際線ターミナル出発ロビー集合 フィンランド航空（直行便）にてヘルシンキへ （飛行時間：12 時間 50 分）	機○
2	9/3 (水)	ヘルシンキ ユヴァスキュラ セイナツツァロ ムーラツツァロ ユヴァスキュラ	04:40 午前 午後 夜	専用車	ヘルシンキ・ヴァンター国際空港 到着 専用バスにて、ユヴァスキュラへ ユヴァスキュラ大学（A. アールト） セイナツツァロの村役場（A. アールト） コエタロ／夏の家（A. アールト） *2 班に分かれる ムーラメ教会（A. アールト） *労働者会館（交渉中）  (ユヴァスキュラ 泊)	機○
3	9/4 (木)	ユヴァスキュラ セイナヨキ ノールマルック	終日	専用車	ペタヤヴェシの教会（世界遺産） アールトセンター（A. アールト） （タウンホール／劇場／市立図書館など） アピラ図書館（JKMM）  (ノールマルック 泊)	朝○ タ○
4	9/5 (金)	ノールマルック トゥルク郊外 トゥルク	終日	専用車	マイレア邸（A. アールト） *2 班に分かれる 朝食後、トゥルクへ  復活の礼拝堂（E. ブリュッグマン） 市立図書館（JKMM）  (トゥルク 泊)	朝○ 昼 X
5	9/6 (土)	トゥルク ヘルシンキ	午前 午後	専用車	パイミオサナトリウム 聖ヘンリー・エキュメニカル教会（M. サナクセンアホ） その後、ヘルシンキへ 図書館（OODI）その他。  (ヘルシンキ 泊)	朝○
6	9/7 (日)	ヘルシンキ郊外	午前 午後 夕方	専用車	アールト自邸、アトリエ・アールト アールト大学（旧ヘルシンキ工科大学） *文化の家（A. アールト）交渉中  (ヘルシンキ 泊)	朝○
7	9/8 (月)	ヘルシンキ市内 ヘルシンキ	午前 午後 18:30	専用車 AY-061	ミュールマキ教会、グッドシェパード教会 （J. レイヴィスカ） カンピチャベル（K2S）、OODI ヘルシンキ中央図書館（ALA） 国民年金会館（A. アールト）  専用バスにて、ヘルシンキ・ヴァンター国際空港へ フィンランド航空（直行便）にて羽田空港へ （飛行時間：13 時間 20 分）  (機内 泊)	朝○ 機○
8	9/9 (火)	羽田空港	13:50		羽田空港到着後、解散	

（航空会社のフライトスケジュール、現地事情等により、スケジュールが一部変更される事がございます。）

\* 各訪問先は、ご好意で見学の許可をいただいておりますので、訪問先のご都合により変更になる場合もあります。